

講義名	金融政策論【ユニティ特別 火6限】		
科目区分	学部フリーゾーン		
担当教員	羽森 直子		
開講期・曜日・時限	前期 火曜日 6時限		
	2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 マーケティング学科 / 2017年度 商学部 経営学科 / 2016年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2016年度 経済学部 経済情報学科 / 2016年度 経済学部 経済学科 /		
履修開始年次	3年生	単位数	2
		講義コード	74007

主題と概要

この数年間、日本においては、長期にわたって景気の低迷とデフレ（継続的な物価下落）が続いていたことから、金融政策のあり方とその効果について関心が高まっています。担当者がこのシラバスを執筆している2018年2月現在は、現在の政策をどのように終えるかという「出口問題」に注目が集まっています。そのような中、黒田日銀総裁の続投が決定しました（2018年2月10日）。では、そもそも金融政策とはどのような手段で実施され、どのような効果が期待されているのでしょうか。そして、量的・質的金融緩和政策に代表される非伝統的金融政策とはどのようなものなのでしょうか。この講義では、金融政策に関するより深い知識の修得を目的としています。

到達目標

この講義では、金融論の内容を発展させ、金融政策の効果とそれを行う中央銀行の役割について、より深く考察します。さらに現在実施されている非伝統的金融緩和政策についても言及します。履修者の皆さんが、この講義で得た知識をもとに、金融政策について自分自身の意見を持つことができるようになってほしいと考えています。

提出課題

レポート課題と宿題（数回）を提出していただく予定です。

評価の基準

平常点（30％）と期末試験（70％）で評価します。

履修にあたっての注意・助言他

- 1．毎回の講義に出席してください。特に初回は講義概要について説明するので、必ず出席してください。
- 2．講義中は私語を慎み、他の受講生の迷惑にならないようにしてください。
- 3．「経済学入門」、「基礎経済学」、「マクロ経済学」、および「金融論」のうち金融政策にかんする基本的な内容を理解していることが望ましいので、それらの知識が不十分である場合は自習してください。

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

講義内で随時紹介するが、ここでは1冊のみ紹介しておく。

宮尾龍蔵 『非伝統的金融政策－政策当事者としての視点』 （有斐閣）

授業計画

- 1．ガイダンス
- 2．金融政策の効果
- 3．貨幣の分類と金利
- 4．金融市場の分類
- 5．金融政策の伝統的手段（1）
- 6．金融政策の伝統的手段（2）
- 7．マクロ経済学理論と金融政策
- 8．日本銀行による金融調節の実際
- 9．非伝統的金融政策とは何か
- 10．非伝統的金融政策の効果：理論的なメカニズム
- 11．非伝統的金融政策の効果：実証的な証拠
- 12．「2％物価安定目標」の是非
- 13．非伝統的金融政策の副作用
- 14．マイナス金利とは何か
- 15．期末試験

予習・復習

各回の講義ノートと配布プリントの内容について、復習しておいてください。宿題も随時出します。また、レポート作成にあたっては、調べ学習もしていただきます。

備考